



令和7年3月13日
部 署：生涯学習部生涯学習課
電話番号：(082) 420-0979

広島国際大学との連携によるシンポジウムの開催 ～人生100年時代の『学び』と共生が描く未来像～

少子化による「大学全入時代」と呼ばれる今、大学の存在意義や教育の価値が問われています。本シンポジウムでは、講演を通じて大学教育がもたらす意義を再考するとともに、多様なテーマから、地域住民の幸福感の向上や地域共生社会の実現に資する「学び」の意義(学びを通じた喜びや人とのつながりなど)について考えます。

- 1 日 時 令和7年3月20日(木・祝) 13時30分～16時00分(開場13時)
- 2 場 所 東広島市市民文化センター アザレアホール(東広島市西条西本町28番6号)
- 3 定 員 200名(先着)
- 4 テーマ
大学全入時代における大学の意義、地域住民のしあわせ、
障がい者支援活動、コミュニケーションの大切さ (別紙チラシ参照)
- 5 発表者
清水壽一郎さん(広島国際大学 学長)ほか
- 6 申 込
電話またはハガキ、ファクス、メール
(「3/20 シンポジウム」と記入の上、①名前(ふりがな)、②電話番号、③参加人数)
- 7 問い合わせ
(公財)東広島市教育文化振興事業団
電 話 / (082) -424-3811 F A X / (082) -423-5251
メール / center01@hhface.org

